

了。また、全農内の同志が、今迄の「新」の組織を重んじて来た。が、未だ大衆階級内の革命階級を「新」の運動の中心として、
 三、又階級を「新」の農村階級
 中心とする。

台會内の組織運動を「新」の階級の組織運動の中心として、
 一、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 二、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 三、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 四、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 五、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 六、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 七、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 八、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 九、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、
 十、又階級の革命階級を「新」の農村階級の中心として、

法人 協 議 會

が常に誠實に勇敢に闘つて来た。今反対派活動の正しい方針を知る
 ならば運動は重要な進展を示すであらう。我々は茲に反対派として
 の全農會議は如何に活動すべきかの一般的注意を列挙しやう。
 一、反対派たる全農會議は合 政黨支持強制反対、全農分裂策動反対
 除名排斥取消要求のみでなく、全農の革命的傳統を守り、現在の常
 縣主義戦争を革命の時期の客觀的情勢に適應して全農の傳統を發展
 せしめた方針を以て勇敢に農民の日常利益の爲の闘争を遂行しなけ
 ればならない。窮乏の中にあつて革命的闘争に躍起しつゝある農民
 大衆の要求を述べ、農民委員會の組織農民労働者組合の組織を進め
 戦争反対、暴行反対の闘争、土地を農民への革命的闘争のため、農
 民の組織を革命的に發展せしめなければならぬ。實踐を通して現
 總本部に集積ふ社會ファッシュ共の指導と、反対派なる全農會議の
 指導政策とがどちらが正しいかを農民大衆に具体的に示すことが全
 農會議の任務である。このことは最も重要である。